

ビデオ 通信

2025 年
4 月 3 日 (木)
No.4850

月・木曜日発行
月額：¥11,000 (税込：¥11,880)
発行：飯澤 剛
編集：齋藤 浩一

ユニ通信社

〒114-0024
東京都北区西ヶ原 3-57-17-202
TEL：03-5422-7515
FAX：03-5422-7516
E-mail：vt@uni-press.net

PDC & パナソニック映像

イベント映像をデジタルサイネージにライブ配信する実証実験

クラウド等の活用で簡単・ローコストにライブ配信が実現するソリューションをパッケージ化
大型商業施設のイベント開催活性化やデジタルサイネージの有効活用に貢献



ピーディーシー(株) (PDC) とパナソニック映像(株)はこのほど、イベント映像を商業施設などのデジタルサイネージにローコストでライブ配信するサービスの実証実験を行った。西武鉄道(株)が埼玉県所沢市のエミテラス所沢 2 階「TOKOROZAWA e-CUBE」で開催したイベント「エミダン!! ～西武線沿線を彩るダンスプロジェクト～」(写真上)の映像を撮影・スイッチングし、ステージ背面の大型 LED ビジョンに表示するとともに、インターネット経由でストリーミングによるライブ配信を行い、エミテラス所沢とグランエミオ所沢館内に設置されたデジタルサイネージや、西武所沢駅前にあるグランエミオ所沢の 9 面マルチディスプレイのサイネージに受信する仕組みでライブ配信を行った。今回の実証実験により、クラウドと PDC のデジタルサイネージ向けコンテンツ管理プラットフォーム「OneGATE」を活用し、特別な機材なしで簡単かつローコストにライブ配信を実現できるソリューションの実用性を確認した。両社では、この仕組みをパッケージ化し、イベント開催の活性化とデジタルサイネージの有効活用に貢献するシステムとして、多拠点に多数のデジタルサイネージを有する大型商業施設などへの提供を目指す。

PDC のデジタルサイネージネットワーク×パナソニック映像の中継・配信技術

今回の実証実験は、PDC のデジタルサイネージネットワークとパナソニック映像の中継・配信技術を組み合わせ、1 つの施設で開催されるイベント映像を、大規模ショッピングモールなどに設置されたデジタルサイネージへライブ配信するというもの。

PDC は 2001 年にパナソニックのベンチャー制度によって設立され、デジタルサイネージソリューション事業のほか、コンテンツ配信、制作・編集、マーケティング・効果測定事業などを展開し、全国に約 3 万台のデジタルサイネージを設置している。一方、パナソニック映像は、映像の企画・制作・編集、BD/DVD オーサリング・プレスを含む映像ソフトのトータルプロデュースに加え、イベントの撮影・配信事業も手掛けている。これまで両社のコラボレーションによる取り組みはなかったが、今回の実証実験が初めての試みとなった。

ローコストで他拠点のサイネージのライブ配信を実現

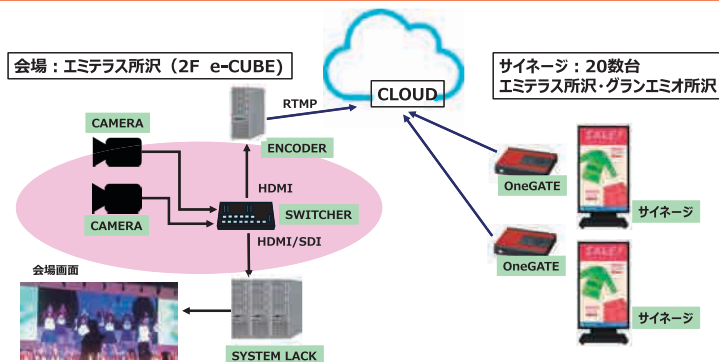


PDC システムビジネス本部副本部長の佐藤慎一氏は〈当社では全国の商業施設のデジタルサイネージシステムを多数手掛けています。1つのイベント会場の映像を他拠点にライブ配信できれば、ある種のライブ・ビューイングとしてお客様に楽しんでいただけるのではないかと考えていました。クラウドを活用し、HTML ベースの配信を行う発想は以前からありましたが、今回の実証実験によって確証を得たいと考えました〉と話す。

また、パナソニック映像 取締役の竹内誠一氏は〈当社が手がける従来のライブ配信では“リアルタイム性”を重視していましたが、他拠点のデジタルサイネージ向け配信においては“遅延”が問題にならないことがポイントとなり、今回の実証実験におけるローコストなイベント配信への参画を決めました〉と語る。

フレキシブルな運用ができるクラウド型デジタルサイネージでのライブ配信

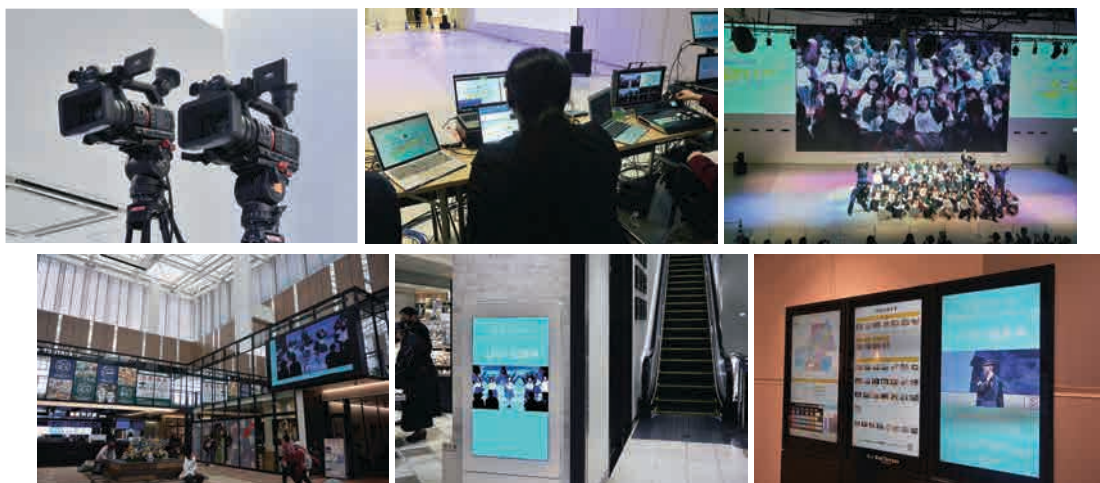
全体システム概要



当日は、2 台のカメラで撮影した映像をスイッチングし、ステージ背景の大型 LED ビジョンに表示するとともに、エミテラス所沢や所沢駅直結のグランエミオ所沢内にある計 20 台以上のデジタルサイネージに対してライブ配信を実施した。

PDC システムビジネス本部システムビジネス 2 部の平良沙織氏は〈ライブ配信の要望は多いものの、大型機材やストリー

実証実験が行われたイベント「エミダン!! ～西武線沿線を彩るダンスプロジェクト～」は、「川越鉄道 130 周年」「武蔵野鉄道 110 周年」を記念し、沿線住民とダンスを通じた交流を深め、新たな価値を創出することを目的として実施されたもの。プロジェクトのためにオリジナル楽曲「LINKs」を制作し、プロダンスリーグ「D.LEAGUE」に参画する「SEPTENI RAPTURES（セプテーニラブチャーズ）」所属で埼玉県所沢市出身の TANUKI 選手が振付・作品制作を担当した。当日は、西武線沿線の高校ダンス部 9 校・35 人の高校生が参加し、TANUKI 選手の指導のもとに完成したダンス作品を初披露。また、SEPTENI RAPTURES や地元ダンススクールの子どもたちによるパフォーマンスも行われた。



2 台のカメラで撮影した映像をスイッチングしてステージ背面の大型 LED ディスプレイで表示すると同時に、所沢駅改札近くの 9 面マルチディスプレイや商業施設にある複数のデジタルサイネージにライブ配信した

ミング技術がネックでした。今回の仕組みでは当社の「OneGATE」の STB を搭載したデジタルサイネージがクラウド上のコンテンツにアクセスするだけでライブ配信が可能になるので、専門知識がなくても運用できます」と説明する。

また、この仕組みを使うことで、ライブ配信を表示する／しないデジタルサイネージを選択できるのも大きな特徴。イベント会場に近いなど遅延が気になるデジタルサイネージではライブ配信の映像を流さずに通常のコンテンツを表示するなど、フレキシブルな運用が可能となる。一方、パナソニック映像 プロダクショングループ セールスプランニングチームの大竹孝典氏は〈ステージ背景の大型 LED ビジョンと連携し、ライブ感を演出しつつ、デジタルサイネージ向けの最適な映像バランスを考えながらスイッチングし、どこで見ても違和感のない映像を意識しました〉と話す。

ローコストなイベント映像のライブ配信仕組みをパッケージ化

両社では、実証実験の成果から、今後はこのローコストライブ配信の仕組みをパッケージ化し、多拠点に多数のデジタルサイネージを有する大型商業施設などに提案していく計画だという。

佐藤氏は〈最近の大型商業施設では、大型 LED ビジョンを活用したイベント開催が増えていますが、ライブ配信には高額なコストがかかるのが課題でした。今回の仕組みによってローコストでのライブ配信が可能となり、デジタルサイネージの有効活用にもつながると考えています。まずは、こうした技術があることをアピールしつつ、料金は今後の検証を経て設定していきますが、導入していただくためには数十万円レベルで提供する必要があります〉と語る。

大竹氏は〈カメラの台数を増やすなど、お客様の要望に応じたアップグレードも可能です。デジタルサイネージへのライブ配信は映像制作の付加価値を高めると考えており、当社では今後も“技術”でイベントをサポートしていきます〉と話している。

◇パナソニック映像 <https://group.connect.panasonic.com/pvi/>

◇ピーディーシー <https://www.pdc-ds.com/>

